

みんなで地域づくり事業企画書

<p>団体名</p>	<p>チームよつてら</p>
<p>事業名</p>	<p>チームよつてら～学びでつながる寺子屋コミュニティ～</p>
<p>目的・必要性</p>	<p>近年、多種多様な子供たちに対するきめ細やかな教育の重要性が高まっている。他方、学校・学級内における教育では子供たちすべての教育的ニーズにこたえることは難しく、その中で学校以外の場所で地域の様々な資源を生かした多様な体験を含む教育活動を行う必要性が叫ばれている。</p> <p>「チームよつてら」はそれを公民館や、学校そのものの施設を利用し、地域・学生・行政など様々なコミュニティの結びつきの中で「寺子屋」という形に実現する。</p> <p>また、ここ数年で寺子屋は市内に急速に拡大しつつある。そこで、市内に展開する寺子屋同士の連携を図り、ボランティア本部・窓口としての役割も期待される。</p>
<p>内容</p>	<p>I. 活動内容</p> <p>(i) 市内寺子屋事業へのボランティアスタッフ派遣 次の市内寺子屋事業へのボランティアスタッフ派遣。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・よつかいどう寺子屋（毎月第2・第4土曜日。但し、祝日・長期休みを除く） ・あさひ寺子屋（毎長期休み2～3日） ・ちよだ寺子屋（毎長期休み1～3日） ・ふれあい寺子屋（毎長期休み1～3日） ・八木原小学校自学塾（平成26年度実績：夏休み13日、冬休み5日） ・よつわっ子スクール（夏休み6日）予定 ・くりっ子サマースクール（夏休み3日）予定 ・吉岡塾（夏休み3日）予定 <p>(ii) 寺子屋におけるボランティア活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自主学習の学習支援 ・体験学習の企画運営 <p>(iii) 打ち合わせ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・寺子屋企画運営会議 ・体験学習企画に関する事前企画会議 ・「チームよつてら」団体運営に関する会議 ・ボランティアスタッフ情報共有 <p>(iv) 市内寺子屋ボランティアスタッフの募集</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内各高校へのボランティア募集案内配布 ・ボランティアスタッフ説明・登録会の開催（主に市内高校生対象） ・ボランティアスタッフ登録受付 <p>(v) Facebook などによる情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動内容、宣伝内容など Facebook による情報発信

	<p>II. 体制 高校生・大学生および社会人ボランティアによる支援</p> <p>III. 活動場所 活動拠点：四街道市四街道公民館 各寺子屋事業実施会場</p>	
スケジュール	時期	具体的な取組
	2回/月	寺子屋企画・運営会議
	1回/半年	ボランティアスタッフ説明・登録会
	2回/月	よっかいどう寺子屋（常設の寺子屋）
	毎長期休み	市内寺子屋事業への参加・企画運営
役割分担の想定	<p>（団体の役割）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内寺子屋事業へのボランティアスタッフの派遣 ・寺子屋事業における企画・運営 ・ボランティアスタッフの情報共有 ・ボランティア募集窓口 	
	<p>（市の役割）</p> <p>社会教育課、教育委員会指導課</p> <ul style="list-style-type: none"> ・寺子屋事業における助言等、広報等協力 <p>政策推進課市民活動推進室（みんなで地域づくりセンター）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・寺子屋事業における企画、運営サポート ・市内各関係機関の調整、連絡 	
他団体との連携	<p>①公益財団法人四街道市地域振興財団：活動、打ち合わせ場所（各公民館など）の提供、必要消耗品等の提供、対象小学校への案内、広報活動（財団ニュースへの掲載）、ボランティア募集活動の支援</p> <p>②市内各高等学校：ボランティアスタッフ募集案内の配布・掲示</p> <p>③地域各団体（サークル・部活動など）：体験学習企画の開催・協力</p> <p>④八木原小学校ボランティアの会：ボランティアスタッフ派遣先の一つ「八木原小学校自学塾」の主催団体。市内小学校地域コーディネーター</p> <p>⑤市内小中学校：参加者募集案内の配布・掲示、寺子屋事業の主催</p>	
期待される成果	<ul style="list-style-type: none"> ・宿題などの自主学習課題に取り組む機会を与え、自主・自律的な学習態度を育む。 ・日常・既知の環境から離れ、地域・学生・サークルなど非日常・未知のコミュニティの中での学びの機会となり、幅広い感性や価値観を育む。 ・寺子屋を通じて地域・学生・サークルの様々な立場・年齢層がつながり合い、そのコミュニティの中で参加者である子供・ボランティア双方にとって貴重な経験の場となる。 ・ボランティアスタッフにおいても、子供の学びに接することを通じて多種多様な経験をすることが出来、ボランティア自身のキャリア教育としての学びの場となる。 	

備考

- 1 「役割分担の想定」のうち（市の役割）は、事業形態がサポート型にあつては、役割がある場合に記載してください。
- 2 「期待される効果」は、数値等を記載してください。